

出水総合医療センターでは、看護職員の負担軽減及び、処遇改善のため、下記の項目について継続的に取り組んでまいります。患者さん、ご家族の皆様にもご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

看護職員の負担軽減及び処遇の改善に資する体制

(1) 看護職員の負担軽減及び処遇の改善に資する責任者

院長：花田法久

事務長：福濱敏郎

看護部長：妙圓園和代

(2) 看護職員の勤務状況の管理

勤務時間

- ・平均週 39 時間
- ・連続勤務 5 日以内
- ・有給取得状況、時間外業務の把握、指導

夜勤時間

- ・16 時間未満となる夜勤時間の設定
- ・夜勤明けの翌日は原則休み
- ・平均夜勤回数 5 回/月

(3) 多職種からなる役割分担推進のための委員会または会議

管理会議、医師等タスク・シェア委員会

(4) 看護職員の負担軽減及び処遇の改善に資する計画

計画の策定、年に 1 回の見直し、職員への周知（院内掲示）

(5) 看護職員の負担軽減及び処遇の改善に関する取り組み公開

院内に掲示、ホームページ公開

令和 6 年度 看護職員の負担軽減及び処遇改善のための取り組み計画

| | | |
|------------|-------------------------------|----|
| 業務量の調整 | ・日勤はペアナーシング体制として業務の補完をしよう取り組み | 継続 |
| | ・毎朝ミーティングで各部署状況把握と応援体制の確認 | 継続 |
| | ・年間目標として各部署の業務改善活動推進 | 継続 |
| | ・入院患者の内服管理を 1 週間管理へ変更予定 | 開始 |
| | ・年次有給取得年間 5 日以上の取得推進 | 継続 |
| | ・電子カルテシステム更新でのシステム改修 | 継続 |
| | ・業務効率化に向けた通信機能付きバイタル機器の導入 | 検討 |
| | ・勤務表作成の簡素化に向けた取り組み | 検討 |
| 12 時間夜勤の実施 | ・夜勤の拘束時間は 13 時間以内 | 継続 |
| | ・勤務間インターバルの確保 | 継続 |

| | | |
|-------------------------|---|----|
| | ・夜勤明けの翌日は休日を確保 | 継続 |
| 介護福祉の活用 | ・日常生活支援を実践し看護ケアの充実を図る | 継続 |
| 看護補助者活躍推進の取り組み | ・看護職員は「看護補助者研修」を受講（e-ラーニング） | 継続 |
| | ・看護補助者の業務拡大など業務委員会を中心に検討 | 継続 |
| | ・「看護補助者活用のための看護管理者研修」に看護管理者が参加 | 継続 |
| 夜間看護補助者の配置 (一般病棟へ配置) | ・夕食時の配茶、配膳、食事介助、オムツ交換の実施 ・薬剤科からの薬剤受領 ・病棟内の整理整頓、清掃業務 | 継続 |
| 看護事務の配置 | ・各病棟に配置し電話対応、面会人対応、退院カルテ整理の実施 | 継続 |
| 多様な勤務形態採用 | ・育児時短勤務、育児時間、就業規則に基づく夜勤免除 ・介護休暇・介護時間等 | 継続 |
| メンタルサポート | ・1回/年ストレスチェック実施 ・産業医による相談窓口 ・職員満足度調査の実施 | 継続 |

看護職員と他職種との業務分担

| | |
|--------------|---|
| 薬剤部 | <ul style="list-style-type: none"> ・入院時持参薬確認及び薬袋作製と医薬品名の記載 ・常備薬の定数管理 ・注射薬の配合変化の確認と投与ルート提案 ・無菌製剤処理料算定外の無菌調製 ・手術、検査、アブレーション前の休薬チェック ・褥瘡の外用薬の選択（褥瘡専任看護師で判断困難の場合） ・入院化学療法、処方箋、レジメン指示に基づく指示確認 ・至急使用薬の病棟への運搬 ・救外への定数不足分の運搬 |
| リハビリテーション技術科 | <ul style="list-style-type: none"> ・有事の際の看護ケア、業務の支援。 ・食事摂食状況における嚥下状態確認、ポジショニング支援 ・リハビリ前後の検査への患者搬送 |
| 放射技術科 | <ul style="list-style-type: none"> ・検査重複を考慮した患者搬送 ・病棟業務を考慮した検査誘導 |
| 栄養科 | <ul style="list-style-type: none"> ・患者の状態に合わせた食事形態等の相談に乗り患者訪問で患者に合わせた食事の提供 ・栄養評価の実施 |
| 入退院支援部門 | <ul style="list-style-type: none"> ・平日、日中の入院に関しては、入院時介入支援実施 |

| | |
|--------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・夜間入院に関してはデータベース入力支援実施 ・退院支援が必要な患者は、病棟師長と情報を共有して積極的に退院支援を実施 |
| 臨床工学科 | <ul style="list-style-type: none"> ・透析室業務、入院中の患者搬送 ・医療機器管理 ・医療機器関連に関する 24 時間呼び出し対応 ・高気圧酸素治療室の搬送 ・内視鏡介助 |
| 臨床検査技師 | <ul style="list-style-type: none"> ・中央採血室にて静脈採血の実施 ・朝の病棟採血検体の回収 ・救急外来の検体回収 ・小児科当番日の検体採取（依頼があれば） |
| 事務部 | <ul style="list-style-type: none"> ・看護補助者等、人員の配置基準を満たすため要求に添ったスピーディな採用手続きの実施 ・各診療科及び病棟への事務補助員の配置 ・AI 問診の導入 |